



女性部ニツ井支部 冬期講座

女性部ニツ井支部による、恒例の冬期講座が2月19日にニツ井公民館で開催され、110名の女性部員が参加しました。

講座では、『布のさくらあーと ハメパチ』作りに挑戦。参加者は、説明書きをよく読みながら、様々な布を切り分け、ふくろうやローズ、椿などのハメパチを作っていました。参加者からは「指先を使った細かい作業が大変でしたが、出来上がりをみたらとてもうれしかったです」といった感想が聞かれました。

また、この日は閉講式も行われ、すべての講座に参加した74名を紹介しました。感想発表では「声をかけてもらって今回初めて参加したがとても楽しく、新しいつながりもできとても良かったです」と話してくれました。部員たちは講座の終了を惜しみながら、足音が聞こえてきた春に向け、気持ちを新たにしていました。



←参加者が作製した、椿のハメパチ

女性部と役職員の意見交換会

J Aあきた白神女性部（佐々木博子部長）は3月4日、J A役職員との意見交換会を本店大会議室で行いました。この意見交換会は、日ごろ女性が感じていることやJ Aへの意見・要望を話し合い、情報を共有することで、より良い女性部活動、J A運営につなげることを目的としています。

この日は、部員や役職員あわせて35名のもと「くらしの活動」や「支店を拠点とした協同活動」について各支店でグループ討議を行いました。その中で「来客したお客さんにプレゼントをしたらどうか」や「員外の方へ地元農産物のPRをしてみたらどうか」、「食育活動をもっと積極的にやってみたい」などの意見がでました。

佐々木女性部長は「J Aの中で女性部は大きな役割を担っている。地域の方々とのつながりを深めるために、このような意見交換会はとても大事な事だと思う。地域の活性化のためにも今回の意見・要望を支店運営、J A運営に活かしてもらいたい」と話しました。



←挨拶をする佐々木部長



→今後の活動に向け活発な意見交換が行われました